

工学研究科大学院入試における解答用紙の記載誤りについて

令和6年8月21日（水）に実施いたしました博士前期課程一般選抜（2025年4月入学）において、以下の解答用紙の記載誤りが判明いたしました。

受験者の皆様には多大なご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。

今後、このようなことが起こらないよう、入試問題等の点検をより一層厳密に実施し、チェック体制を強化して再発防止に努めてまいります。

【解答用紙の記載誤りがあった問題】

ビジネスエンジニアリング専攻 基礎科目 選択問題

科学技術論基礎【問題3】（1）

【解答用紙の記載誤りの概要】

科学技術論基礎【問題3】（1）「ELSI と RRI はある概念の略称である。その概念の名称を英語でそれぞれ答えなさい。」という問いに対し、解答用紙の記入欄で「ELSI」を「ESLI」と誤って表記した。

【解答用紙の記載誤りへの対応】

科学技術論基礎【問題3】（1）のうち、「ELSI」に関する設問については、解答欄の記載誤りが解答に際して影響があったため、受験者全員を正解として取り扱うこととした。

また、「科学技術論基礎」を選択しなかった受験者に不利益が生じないよう、合否判定を慎重に実施した。

（本件問合せ先）

大阪大学大学院工学研究科

電話 06-6879-7226